

清政

神道政治連盟京都府本部会報
平成21年6月24日発行(年2回発行)



御製
生きものの
織りなして生くる
様見つつ
皇居に住みて
十五年経ぬ



日本のあるべき姿
今というとき
諸活動報告
天皇陛下御即位20年奉祝
事務局からの活動報告
せいせい書評

46

「日本のあるべき姿」



神道政治連盟京都府本部
本部長 林 秀俊

まずもつて天皇陛下におかせられましては御即位二十年の佳節をお迎え遊ばされますこと慶賀の至りに存じ上げます。

私も神政連は世界に誇る日本の文化と伝統を後世に正しく伝えることを目的として様々な問題に取り組んでおります。とりわけ皇室を頂く日本において、皇室の尊厳護持に関わる問題を第一として捉えてまいりました。

本年当本部では、特に皇室とかかわりの深い京都において、「京都から奉祝の輪を全国に広げよう」をスローガンに奉祝事業を取り進めております。去る六月七日には平安神宮の大前をお借りして天皇陛下御即位二十年奉祝事業「京の祭り舞台」を開催させて頂きました。観光都市京都の中心的文化遺産である平安神宮で開催させて頂けたことは大変意義深きものがあつたと確信致しております。

一方皇室を取り巻く環境は憂慮に堪えない有様であります。「国平けく、民安らけく」と祈る祭祀を最優先に歴代天皇が

努めて参られましたことは国民にとつて何よりのありがたき幸せであります。しかし昨年暮れ天皇陛下の御不例以来ご公務軽減の名のもと、第二のお勤めである宮中祭祀が簡略化されようとしています。例えば宮中では大祭・小祭のほか陛下が毎月一日にお参りされる旬祭など、年間三十数回の祭儀が執り行われます。この旬祭を五月と十月以外は御代拝により行う旨、調整見直しが行われております。漏れ承るところによりますと陛下は御代拝の間お部屋で正座をされているとの事であります。「拝謁」や「お出まし」は先帝陛下の倍に上ると言われており、精神的なご負担こそ第二軽減が必要ではないかと思われまふ。

更には以前花房副本部長が清政において問題提起をいたしました陵墓問題も愈々現実となつてまいりました。宮内庁は本年二月、日本考古学協会などに奈良市の日葉酢媛命陵や伏見の桃山陵墓地への立ち入りを認め、また堺市や羽曳野市では陵墓の世界遺産への登録申請を計画しており、陵墓の静穏が脅かされる状況となりつつあり注視していかなくてはならないと思つております。

政界においては「昨年「ねじれ国会」が現出して以来、党利党略の絡んだ政争が日常化しておりますが、昨年暮れからマスコミは衆議院の解散風を吹かし国民の関心を煽っている状況であります。野党民主党の小沢 一郎前代表は追い風を受け政権交代を目指し戦いを進めてきましたが、自らの政治資金疑惑により代表の座を追われる

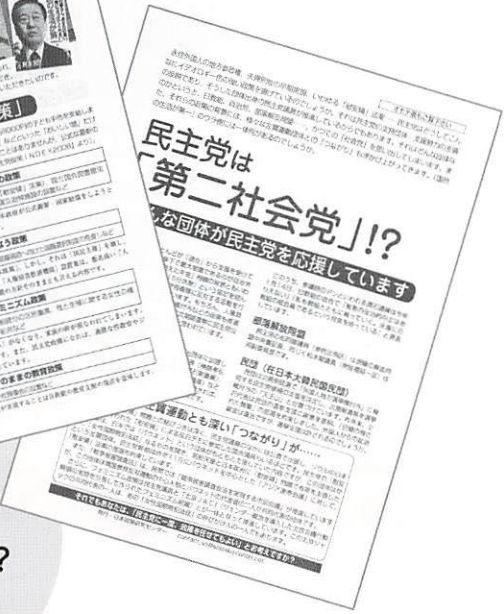
こととなり鳩山新体制となりました。しかし自民党にとっては、まだまだ大変厳しく不利な選挙となることが予測されます。世論調査によると「民主党に一度政権を任せてみては」と思う人が6割近くあると聞いております。本当に民主党に政権を任せてよいでしょうか。

万が一、民主党が政権を取った場合、神政連が絶大なる信頼をしていた安倍政

権において成立した教育基本法及び同連法、更には憲法改正国民投票法は後退し、自民党政権下において阻止してきた諸悪な法案が軒並み成立することとなりかねないでしょう。いくら人当たりは良い民主党議員個人であったとしても、党議員として「民主党政策リスト」(「ミユフェスト」)に逆らうことは決してできません。そのイデオロギー色の強い政策には、

日本の過去を糾弾し続けるための政策「慰安婦法案」「靖国神社に代わる国立追悼施設設置」「国民主権や言論の自由を損なう政策」「人権擁護法案」「外国人地方参政権付与法案」家族崩壊を助長する「フェミニズム政策」「夫婦別姓(氏)制導入の民法改正法案」「日教組の運動方針そのままの教育政策」「学習指導要領の大綱化」「教科書採択の学校単位化」など危

険な政策が数多く掲げられており、その背景には左翼支援団体が見え隠れしております。
我々は今こそ大同団結して祖国日本のあるべき姿を見据え、来る選挙に向けてしっかりと対処していかなくてはなりません。会員同志のより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



それでも民主党ですか？

民主党に一度、政権を任せてもよい... のでしょうか？

最近行われた世論調査では、「民主党に一度、政権をまかせてもよい」と思う人が65%にもなりました。ひよっとして皆さんの中にも、そんな気分になりつつある人がおられるのではないのでしょうか。

でも、ちよつと待つて下さい。民主党政権が誕生すれば、どんな政策が行われ、それがいかに深刻・重大な災いを日本にもたらすことになるかを知っていただき、そのうえで、「民主党に一度、政権をまかせてもよい」のかどうかを、お考えいただきたいのです。



民主党の「危ない政策」

民主党のスローガンは「国民の生活が第二」。また、「人当たり月額二万六千円の子ども手当を支給します」とか「農業の戸別補償制度を創設します」「高速道路を無料化します」などといった「おいしい話」だけが民主党の政策として聞こえてきます。しかし、国民の目に余り触れることはありませんが、公式な最新の政策集には、いくつも「危険な政策」が掲げられています（以下は「民主党政策INDEX2008」より）。

「日本の過去」を 糾弾し続けるための政策

戦時性的強制被害者問題の解決の促進に関する法案（いわゆる「慰安婦」法案）、国立国会図書館法改正案（通称・戦争被害調査法案）、靖国神社に代替する新たな国立追悼施設の設定など

※「慰安婦」法案は、元慰安婦だとか名乗り出た外国人に対して日本政府が公式謝罪・国家賠償をしようという法案ですが、そもそも前提となる事実認識が間違っています。

国民主権や 言論の自由を損なう政策

永住外国人への地方選挙権の付与、人権侵害救済機関の創設、重国籍容認へ向けた国籍選択制度の見直しなど

※永住外国人の地方参政権の実現は民主党政権時からの「基本政策」。しかし、それは「国民主権」を壊し、離島自治体などへ外国の介入を招くことにもなります。また、「人権侵害救済機関」設置案は、悪名高い「人権擁護法案」以上に危険な「言論弾圧法案」で

部落解放同盟の方針そのままと言える内容です。

家族崩壊を 助長するフェミニズム政策

選択的夫婦別姓の早期実現、嫡出子と非嫡出子の法定相続分の区別撤廃、性と生殖に関する女性の権利と健康（リプロダクティブヘルス/ライツ）施策の拡充など

※夫婦が別姓になれば、家族の呼称（ファミリーネーム）がなくなり、家族の絆が損なわれてしまいます。民主党はこの「別姓」の早期実現をめざしているのです。また、民主党政権になれば、過激な性教育やセンサーフリーも再び猛威をふるうことが確実視されています。

日教組の運動方針 そのままの教育政策

学習指導要領の大綱化、教科書採択の学校単位化、学校理事会の設置など

※これらの諸政策は日教組の方針そのもので、これが実現することは日教組の教育支配の復活を意味します。

永住外国人の地方参政権、夫婦別姓の早期実現、いわゆる「慰安婦」法案……：民主党はどうしてこんなにイデオロギー色の強い政策を掲げているのでしょうか。それは民主党の支持団体・支援勢力の主張の反映であり、そうした団体出身の民主党議員が推進しているからでもあります。それはどんな団体なのかというと、日教組、自治労、部落解放同盟……：。かつての「社会党」を思い出してしまいます。また、これらの政策の背景には、様々な左翼運動団体との「つながり」も浮かび上がってきます。「国民の生活が第二」のウラ側には、一体何があるのでしょうか。

民主党は「第二社会党」!?

こんな団体が民主党を応援しています

自治労

民主党議員のほとんどが「連合」から支援を受けていますが、その連合傘下で最大組織であるのが自治労です。この団体は、「消えた年金」問題の背景ともいわれる「四十五分間仕事して十五分休憩」という協定を結んでいたことや、日米同盟や自衛隊に反対する活動を行っていることでも知られています。もちろん、人権救済機関設置、外国人地方参政権付与などの政策も推進しています。ちなみに自治労は次期総選挙に民主党公認の組織内候補十二名を擁立すると言われています。

日教組

民主党には現在、日教組がつくる政治団体に加盟している国会議員が八名おり、衆議院副議長（橋路孝弘議員）、党代表代行兼参議院議員会長（奥石東議員）、民主党「次の内閣」の外務大臣（鉢呂吉雄議員）などの重要ポストについています。民主党政権ができれば、日教

組議員が主要ポストを占めることは確実です。このうち、参議院のドンといわれる奥石議員は今年一月十四日、日教組の会合で「教育の政治的中立はありえない」「私も教組とともに戦っていく。永遠に日教組の組合員であるという自負を持っている」と発言しています。

部落解放同盟

民主党の松岡徹議員（参院比例区）は現職の解放同盟中央書記長、同じく松本龍議員（衆院福岡区）は同副委員長です。

民団（在日本大韓民国民団）

民団は次期衆院選で「外国人地方選挙権付与」に賛同する民主党候補の支援を決定し、次期総選挙を選挙権付与の「天王山」と位置づけています。昨年末、小沢代表は民団の選挙支援に謝意を表明、「日韓の残された懸案」の処理を約束しました。外国人からの政治献金は違法ですが、選挙支援は許されるのでしょうか。

それでもあなたは、民主党に「一度、政権を任せてもよい」とお考えですか？

「日本政策センター」発行 それでも民主党ですか？ より

京都府戦没英霊追悼慰霊祭 時局講演会合同研修会

●とき…平成二十年十二月三日 ●場所…京都ガーデンパレス

平成十六年より恒例となった戦没

慰霊祭は、今年で五回目の節目を迎えることとなった。本年の戦没英霊追悼慰霊祭及び研修会は、昨年に引き続き御所の森を眼下に望む「京都ガーデンパレス」を斎場とし、約百五十名の参列者が会した。祭典は、初回より一貫して斎主をつとめる竹内副本部長をはじめ、祭員六名、伶人六名、舞人二名の奉仕である。まず祭儀に先立ち、国歌そして「海ゆかば」の斉唱が行われ、引き続き祭典が厳かに行われた。祭詞奏上の後には、これも恒例となりつつある「浦安の舞」も平安神宮の巫女により英霊の御前に献じられた。参列者玉串では、庁長代理の三木善則副庁長をはじめ、国会議員府会議員の方々、関係団体代表など二十を超す玉串が恭しく献じられた。

厳肅のうちに祭儀が無事終了、引き続き同会場にて式典の後、現在テレビラジオのキャスターとして、またライターとして執筆活動に活躍中の桜林美佐先生による講演が行われた。以下にその要旨を記す。

講演要旨

『近くて遠い九段と市ヶ谷』

キャスターライター 桜林美佐先生



私は、長らく報道の世界に身を置いてきたが、多くのマスコミは公平な報道を、と唱えながら現実にはスポンサーの意向や偏ったイデオロギーに粉飾された報道が多いということをもっと体験してきた。どうか視聴者の皆さんは、そのようなマスコミの背景もふまえて、冷静に報道というものを捉えていただきたい。

最近大変注目を集めたのが、田母神元空幕長の論議文問題である。かの報道も、「過去の侵略戦争を美化あるいは

正当化する」とのイデオロギー的な「枕詞」が最初から附され、国民に對しまっすぐに問う姿勢が感じられない。

また防衛省の姿勢も拙い。そもそも田母神氏の処分理由は何か。決して省内の法令違反などではなく、論文の内容が単に「ふさわしくない」との理由に過ぎず、懲戒処分には該当しないのではないかと。防衛省はお茶を濁している。逆にこれは言論の自由を妨げる憲法違反になりかねない。こんなことでは制服組の自衛官が自由に発言できなくなるおそれがあり、間違ったシリコンコントロールが益々進行してしまふ。制服組の権限強化を目指す改革を国民も応援して欲しい。

自衛隊は、湾岸戦争後の平成三年、掃海部隊をベルシャ湾に派遣し、その高度な掃海技術力が世界でも高く評価された。この優秀な技術と経験は、その前身である海上保安庁掃海部隊が国家機密として朝鮮戦争で行った秘密作戦で培ったものを引き継いだものだった。昭和二十五年朝鮮戦争が勃発し、その戦いの最中、北朝鮮が設置した機雷に苦慮した連合国側の命令により、海上保安庁による極秘の掃海作戦が行われた。その機雷除去作業中に、隊員であった中谷坂太郎さんが乗船する艇が機雷に接触し沈没し行方不明となった。当時の政府は、この掃海部隊の存在自体を隠匿し国家機密としていたため、中谷さんの死

も長らくの間封印されていた。しかし、その三十年後作戦行動の全容が明らかになり、中谷さんは朝鮮戦争の戦没者として叙勲をうけることに。そこで、中谷さんの兄が、弟を戦没者として靖國神社に合祀されることを希望したが、国は、特別の配慮で叙勲はしたが、靖國神社は原則として大東亜戦争までの戦没者を祀っていたし、当時の掃海部隊は軍隊とは規定されていないので、戦死とはなり得ないとの理由で合祀を認められず現在に至っている(靖國神社は合祀に前向きだった)。

ここで問題は、いったい国はこれから先、国に殉じた人々をどう慰霊していくつもりなのかということだ。自衛隊員として、国の威信をかけて海外に派遣され、命を賭し任務にあたって、国民に「ありがとう」と言ってもらえない。まして万が一殉死したとしても、公に慰霊してもらえない。防衛省の敷地内に慰霊碑はあるが、一般の国民はその存在さえも知らない。そんなことでもいいのか。靖國神社以外の追悼施設の話もあるが、その様なことは、今の時代に生きている人間だけで決めるようなことではない。国に殉じて亡くなった方々の遺志を最大限尊重すべきだ。

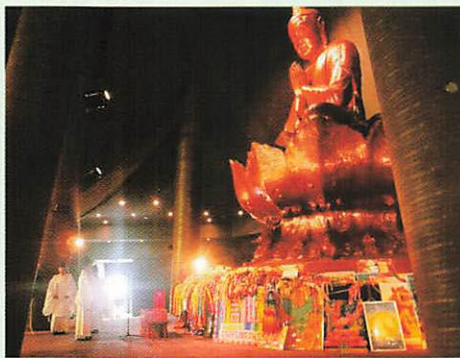
防衛省本省のある市ヶ谷と、戦没者の慰霊施設である靖國神社、歩いても直ぐの距離だが、まだまだその距離は遠い。

(堀川 宏史)

平成20年
11月
25日~27日

沖縄・京都の塔慰霊参拝

八坂神社権禰宣 橋本正明



対して心から哀悼の祈りを捧げるも、傍らの「平和の像」と題した碑文には、すべてが皇民化教育や軍国主義による強制であつたという、尊い犠牲を政治的な反戦平和にすり替える手法には憤りすら感じ、同様に「ひめゆりの塔」もまた、観光や主義主張の広告塔と化していることには、洵に残念この上ないものであります。

旧海軍司令部跡では、大田実少将が海軍次官に宛てて、沖縄戦の獣身的な県民の協力と惨状を訴えた電報の最後、「沖縄県民かく戦へり。県民に対し後世特別の御高配を賜らんとす」との結びの言葉に、熱いものが込み上げたのは私だけではないでしょう。今なお基地が存在し、同時に日本の安全保障がこの地に依存し、もたらされている現実を見るとき、沖縄の苦痛は察して余りあります。

この度の慰霊参拝に参加させていただき、今後とも宗教者たる元を忘れずに英霊に対する慰霊の誠を、この先も尽くして行きたいと強く感じた次第であります。

去る、平成二十年十一月二十五日より三日間、神道政治連盟京都府本部恒例事業の沖縄慰霊参拝が、林本部長以下二十四名の参加により執り行われました。今回は世界連邦日本宗教委員会主催「世界平和の祈り」が、平和祈念公園で開催されることを受け、同式典に併せて参列し、数多の英霊に対し慰霊と報恩の誠を捧げることができました。

初日は波上宮の正式参拝の後、普天間基地を見下ろす「嘉数高台」に建立された「京都の塔」にて、厳肅に慰霊祭が斎行されました。

高台の今なお残るトーチカの残骸には胸が締め付けられ、守備隊として京都から召集された英霊に対し心から安らかなる眠りを祈念した次第です。また集団自決に至った読谷村のチビチリガマ（避難壕）見学では、地元ガイドの熱心な話を聞くにつれ、亡くなった住民に



平成21年
3月
30日~31日

靖国神社参拝団報告 まことの心につれる旅

朝陣神社宮司 岡部二穂



平成二十二年三月三十日（月）天候薄曇、靖国神社の境内は桜が五分咲きとなり賑わっていた。神道政治連盟京都府本部靖国神社参拝団一行二十九名（男二十七名、女二名）は、参集殿で接待を受け、三井権宮司様から、御祭神二百四十六万六千余柱

の中、支那事変の最中壮烈な最期を遂げた松岡國太郎陸軍少尉の血書の説明があり心打たれるものがあつた。ついで本殿に進み、京都府関係五千三百余柱を拝して慰霊祭が斎行され、林秀俊京都府本部長の玉串奉奠に合わせ全員心を込めて拝礼した。

九段下から半藏門・国会議事堂を車窓に眺め首都道を経て東京都八王子市市に向かう。深い森に続く玉砂利の道を歩むと白い鳥居の奥に、昭和天皇武蔵野御陵、香淳皇后武蔵野東御陵が在った。少し西に離れて大正天皇多摩御陵、貞明皇后多摩東御陵が存し、それぞれ御遺徳を偲ぶつ参拝した。

今夜の宿泊は、古代甲斐国の中心地山梨県笛吹市石和温泉「ホテル慶山」であった。

三月三十一日（火）天候曇、昭和天皇記念館は東京都国立市、国営昭和記念公園（昭和五十八年十月開園）内に在つて、平成十七年十一月に開館した。展示室中央壁面には穏やかに笑みをたたえた昭和天皇のお顔のレリーフ、床面には御巡幸に使用された自動車、また、園簿（さ）と呼ばれる即位の礼の行列の模様な

ど、写真・映像・遺品・歴史的な重要資料等の展示を通して、明治三十四年四月二十九日御誕生から昭和六十四年二月七日崩御までの激動の歴史を歩まれた御生涯を目的に当たりにすることができた。

沼津で昼食後、計画されていた沼津御用邸記念公園の見学は交通渋滞のため中止となり、替わって三嶋大社参拝となった。延喜式明神大社や源頼朝公の社史を持ち、旧官幣大社の社殿は華麗で、桜満開の広く美しい境内は、参拝者に満ちていた。

本居宣長は「皇国には、まことの道の正しき伝への有ながら、それは尋ね思はずして、唯だ外国のみだりなる説をのみ信じて、まことの道の微妙なる深きことわり有ることを思はざるものなり。」「玉勝間」と述べている。武蔵野御陵と天皇記念館に昭和天皇の御心に接し、また桜花咲く靖国神社の英霊に拝して、日本の誠の心やまこところの片鱗にふれた旅であった。

身はいかにもなるともいふさとどめけりただたふれゆく民をおもいて（昭和天皇御製）

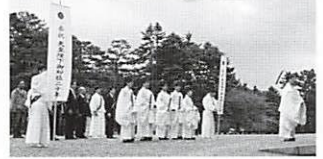


奉祝20

京都
天皇陛下御即位二十年

天皇陛下御即位二十年奉祝 実行委員会報告

実行委員長 梶 道嗣



当委員会は天皇陛下御即位二十年を京都府民あげてお祝い出来る様、昨年の秋に発足。神政連・神道青年会・氏子青年会・女子神職会役員を中心に組織、神職以外の若者・女性の意見を取り入れ、今まで行ってきた事業とは一味違う内容の企画を目指した。

先ずは如何にして京都府民に奉祝の気運を持って頂くか、鎮守の杜での広報活動だけでは不十分ではないのか、人を集めてイベントをするのではなく、人が集まっているところに向いて企画を打てばどうか。とにかく限られた時間と予算で精いっぱい出来る限りのことをすることでスタートしている。

最初に取り掛かったのはホームページの開設。次に神道青年全国協議会が作製した御即位奉祝の懸垂幕の配布。神社だけではなく、京都市内の商店街にも掲載依頼を行った。また神道青年近畿地区連絡協議会作製の広報誌「鎮守の杜」を配布。悠久の昔より連綿と執り行われている宮中祭祀を知って頂くことにより、我が国にとって天皇陛下のご存在というものが如何に重要であるか、このことが日本民族として誇らしく、世界中にも稀に見る平和で素晴らしい国であり続けてきた史実を認識して頂くことを目的とした。

これから執り進める事業に二貫性とインパクトを与えることを考え、オリジナルのロゴマークを作成。千社札風の奉祝シールも作成し配布した。神社においては撤換袋やお守り袋、企業においては商品や包装紙、営業用の名刺の裏面に添付。例えば大塚書店さんでは店



頭販売時に使用のブックカバーに添付して頂いている。

画期的なのはタクシーのパナー広告、既にご覧になった方もおられると思うが、彌榮自動車さんのご協力でタクシーのリアウインドに奉祝の広告を掲載して頂いた。この広告は一回だけの単発のものではなく、奉祝実行委員会が行事を行う時や府民・国民の奉祝気運が高まる時期複数回に掲載して頂くこととなっている。

奉祝行事としては四月二十八日、護王神社境内 京都御所建礼門前にて天皇皇后陛下御結婚満五十年と併せた奉祝行事を神道青年会メンバー中心に執り行った。奉祝祭を護王神社神楽殿にて斎行の後、御所建礼門に進み皇居を遙拝。護王神社に戻り境内で舞楽奉納やチェンソーアート公演を二回執り行った。

各社では「日本神話への誘い」女優・浅野温子さんの語り舞台が五月二日(土)石清水八幡宮、四日(月・祝)城南宮、六日(水・休)平野神社、十六日(土) 龍神社にて催されている。

また「京の祭り舞台」を六月七日(日)午後二時より平安神宮境内特設舞台をお借り



し氏子青年連合会結成四十周年記念事業と併せて開催。京都府内の伝統芸能を御神前に奉納しご参拝の方々と共に奉祝の気運を高めて参りました。

この後も神社庁・日本会議とも協力体制を取りながら様々な事業を展開する予定をしております。引き続き我々の諸活動を暖かく見守って頂きますと共に倍旧のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あしあと

事務局からの活動報告(平成二十年十二月〜平成二十二年六月)

12月 師走	平成20年
12月1日	●関係団体代表者懇話会 花房副本部長〈於 京都府神社会館〉
"	●洛西支部神宮大麻磨頒布始祭並びに総代会総会 花房副本部長出席 〈於 松尾大社〉
12月3日	●京都府戦歿者英霊追悼慰霊祭並びに時局講演会 150名 〈於 京都ガーデンパレス〉
"	●清政45号発行
12月5日	●神道政治連盟政策委員会 林本部長 〈於 神社本庁〉
12月12日	●天皇陛下御即位二十年奉祝実行委員会事業部会 14名 〈於 京都府神社会館〉
12月15日	●京都府本部役員会 林本部長以下関係者19名 〈於 リーガロイヤルホテル京都〉
"	●第3回天皇陛下御即位二十年奉祝実行委員会 30名 〈於 リーガロイヤルホテル京都〉
12月19日	●天皇陛下御即位二十年奉祝中央式典 林本部長 中嶋事務局長 〈於 JCBホール〉
12月23日	●天皇陛下御即位二十年天長節奉祝記念日本会議京都十周年記念大会 220名 〈於 ホテルグランヴィア京都〉
1月 睦月	平成21年
1月23日	●京都府神社庁新年神職総会関係団体助成金交付式 林本部長出席 〈於 京都府神社会館〉
1月28日	●神道政治連盟役員会 林本部長 〈於 神社本庁〉
2月 如月	
2月3日	●天皇陛下御即位二十年実行委員会正副委員会部会長会議 5名 〈於 吉田神社〉
2月10日	●南部利昭前官司靖國神社葬 中嶋事務局長 〈於 九段会館〉
2月11日	●建国記念の日奉祝京都式典 関係者出席 〈於 京都府神社会館〉
2月18日	●京都府神社庁祈年祭 林本部長参列〈於 京都府神社会館神殿〉
"	●第2回伊勢神宮展企画委員会 林本部長以下関係者出席〈於 京都府神社会館〉
2月26日	●靈柩簿からの氏名抹消等請求訴訟判決言い渡し 林本部長以下以下4名出席 〈於 大阪地方裁判所及び大阪府神社庁〉
3月 弥生	
3月3日	●第4回天皇陛下御即位二十年奉祝実行委員会 18名 〈於 北野天満宮〉
3月6日	●竹之内實氏叙勲祝賀会 林本部長出席 〈於 グランドプリンスホテル京都〉
3月16日	●神道政治連盟政策委員会 林本部長 〈於 神社本庁〉
3月24日	●神道政治連盟第7回時局対策連絡会議 高田事務局長〈於 自由民主党本部〉
3月26日	●京都府神社総代会総会 林本部長出席〈於 ホテルグランヴィア京都〉
3月29日	●御霊神社氏子青年会創立40周年記念式典 林本部長出席 〈於 平安会館〉
3月30日〜31日	●靖國神社参拝 京都府出身戦歿者慰霊祭 林本部長以下29名 〈於 靖國神社〉
4月 卯月	
4月11日	●西田昌司参議院議員を励ます一粒会総会 林本部長出席 〈於 京都全日空ホテル〉
4月17日	●京都府神社庁例祭 林本部長参列〈於 京都府神社会館〉
"	●神社庁関係者合同会議 林本部長出席 〈於 京都府神社会館〉
"	●第3回伊勢神宮展企画委員会 林本部長以下関係者出席〈於 京都府神社会館〉
"	●日本会議・京都運営委員会 林本部長出席〈於 京都府神社会館〉
"	●第5回天皇陛下御即位二十年奉祝実行委員会 20名 〈於 北野天満宮〉
4月22日	●第7回伊勢神宮展開催報告祭並び開会式 林本部長参列 〈於 京都高島屋7階グランドホール〉
4月28日	●京都府神道青年会主催天皇陛下御即位二十年御結婚50年奉祝祭 梶幹事長参列 〈於 護王神社〉
5月 草月	
5月6日	●京都府神社総代会洛東支部総会 林本部長出席 〈於 魚善〉
5月9日	●京都府本部役員会 林本部長以下関係者出席 〈於 吉田神社〉
5月12日	●神道近畿地区協議会 林本部長 梶幹事長 中嶋事務局長出席 〈於 西宮神社会館〉
5月23日	●第6回天皇陛下御即位二十年奉祝実行委員会 20名 〈於 平安神宮〉
6月 水無月	
6月7日	●天皇陛下御即位二十年奉祝行事「京の祭り舞台」3,000名 〈於 平安神宮〉
6月13日	●船井支部神社総代会総会 林本部長出席 〈於 京丹波町和知ふれあいセンター〉
"	●京都府本部財務綱紀合同委員会 林本部長以下10名 〈於 平安神宮〉
"	●京都府本部役員会 林本部長以下15名 〈於 平安神宮〉
6月18日	●神道政治連盟役員会 林本部長出席 〈於 神社本庁〉
"	●神道政治連盟本部長事務局長連絡会 林本部長出席 〈於 神社本庁〉
"	●神道政治連盟国会議員懇談会 林本部長 〈於 グランドプリンスホテル赤坂〉
6月19日	●神道政治連盟中央委員会 林本部長・吉田副本部長・室川会計責任者・中嶋事務局長出席 〈於 神社本庁〉
6月22日	●京都府本部代議員会開催 〈於 京都府神社会館〉
6月24日	●第23回会員大会開催 〈於 リーガロイヤルホテル京都〉
"	●清政第46号発行

御製を拝して。

生きものの
織りなして生くる
様見つつ
皇居に住みて
十五年経ぬ

この御製は本年の歌会始において天皇陛下がお詠みになったものであります。御題は「生」。陛下は、もともと生物への造詣は非常に深くあられ、特にハゼの分類学的研究では世界でも有数の学者として知られています。これは、同じく高名な生物学者であられ「雑草という草はない」とおっしゃった昭和天皇の、自然を慈しむ尊い御心をそのまま受け継がれておられるものと拝察いたします。

平成五年陛下は、それまでのお住まいであった東宮御所から現在の御所に移られました。以来十五年間、昭和天皇が大切に自然のままに残された皇居の森を、丹念にご観察になつてこられ、折にふれそのご研究の成果をまとめてこられました。とくに昨年七月には、国立科学博物館の協力のもと、皇居内のタヌキの生態調査を実施され「皇居におけるタヌキの食性とその季節変動」という共著論文を発表されました。皇居に生息するタヌキは、人間の残飯を餌とする都市部のタヌキとは異なりほぼ自然の動植物を餌としており、皇居にはタヌキの生活を維持する環境が整っていることを証明されました。

陛下は、お立场上普賢自由山野山を散策などされるわけには参りません。皇居の森という広大ではありますすが非常に限られた場所です。生命を「織りなす」植物や動物などに御心を寄せ観察されることを通じて、我が国土の自然がいつまでも豊かであらんことを、ひたすらに祈られていらっしゃるのでないかと拝するのであります。(史)

編集室だより

マスク姿

文明病である花粉症。春先からこの花粉症に悩まされている人も多いのではないだろうか。今年2月、理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センターの谷口センター長が「子どもを花粉症にしないための9か条」を紹介した。生後早期のBCG摂取、幼児期の乳酸菌飲食物の摂取、抗生物質は使わないなど幼児期でアレルギー体質は決定するというものである。また、猫・犬を家で飼育、託児所などで細菌感染の機会を増やすなど適度に不衛生な環境を維持するとしている。これらの条件はクリアできそうだが、9条の一つに「狭い家で、子どもさんの状態で育てる」というものがある。ひと昔前であれば、簡単にクリアできそうな条件だが、今の日本の出生率では望むべくも無い。麻生首相は、平成22年度の経済財政運営の骨太の方針に、少子化対策の強化を指示したが、果たしてこの条件をクリアし、人間が物質文明を追求したために生じた免疫機能失調症を克服する日がくるのだろうか。少なくとも、この苦しみを生まれてくる子どもたちへは残したくないものである。(神)

●ご意見ご感想をお待ちしています。投稿はご氏名ご連絡先を明記の上、FAXか電子メールでお願いします。
宛先/神道政治連盟京都府本部「清政」編集室
ファックス/075-863-6664
電子メール/
info@kyoto-jinjacho.or.jp



このロゴマークは、わたくしたちの会名である「神道政治連盟」の英訳の頭文字SAS(Shinto Association of Spiritual Leadership)と日本古来の装飾品である勾玉(マガタマ)をデザイン化したものです。

清政 第46号

発行日 平成21年6月24日(水)
発行所 神道政治連盟京都府本部
〒616-0022 京都市西京区
嵐山朝月町68-8
電話 075-863-6677

神道連ホームページをぜひご覧ください。
<http://www.sinseiren.org>

編集協力 (株)ハルプロモーション

「私にとり、子供時代の読書とは何だったのでしょうか……それはある時には私に根っこを与え、ある時には翼をくれました。(この根っこ)と翼は、私が外に、内に、

第二十六回国際児童図書評議会(IBBY)ニューデリー大会において「子供の本を通しての平和」を映像により上映された皇后美智子様、ご自身のご経験や思い出を交え、日本語との出会いなど本に託された願いの著書「橋をかける」より



橋をかける
著者:美智子(皇后陛下)
文春文庫(¥980)

国境を越え、各国語に訳され出版された「橋をかける」。子育てをされている親御さんを始め、沢山の方に「購読いただければ」と願います。

子供達が、自分の中に、しっかりとした根を持つために、子供達が、喜びと想像の強い翼を持つために、子供達が、痛みを伴う愛を知るために……

推薦者 田中神社 宮司 山田敦子

せいせい書評

今読んでおきたいとおきの書籍



病気にならない免疫生活のすすめ
著者:安保 徹 中経出版(¥520)

新型インフルエンザの話題で持ちきりの時、ふと目に止まったのがこの本でした。全ての病気は免疫力低下から起こるものと書き出してありました。人間の身体は、免疫力が弱まると風邪やインフルエンザに罹る事でまた免疫力を上げるのです。だから身体を鍛えるには体操、免疫を鍛えるには風邪を引きなさいとおっしゃっています。また、この先生は「薬ほど悪いものはない」と言います。

癌の場合、免疫理論を確立したら、三大治療(手術・抗がん剤・放射線治療)を受けなくても癌は克服出来るかといえます。次に「ありがとう」と感謝する生き方が病気を退縮させるとあります。朝起きたら生きている事や家族と今日も会えたこと感謝します。そうすれば、威張ったり偉そうにする気にならなくなり、謙虚で何でも「ありがたい」という気持ちになります。心が満ち足り迷いがなくなるのです。ある友人から「二日百回「ありがとう」を言っている人の身体から癌が消えた」と聞きました。私も朝起きたらお日様に「ありがとう」を言います。神様にお参りする時もただひたすら「ありがとう」と言います。と唱えます。「病は氣から」と昔から言いますが、気持ちで、良くも悪くもなります。「病気も治る。絶対に治す」という強い意思を持つて向かっていく事で、きつと良い結果が出るでしょう。興味がある方は是非読んでくださいな。

推薦者 京都の菓を語る女性の会
提言者 井上富三子